



フォーラム 東京湾を楽しむ-9つの東京湾活動・展示

東京港野鳥公園 里地里山フェスティバル 11月17日開催に参加

第8回東京港野鳥公園 里地里山フェスティバルが開催されました。東京港野鳥公園イベント実行委員会が主催するもので、開園30周年にあたります。

さまざまなプログラムが用意され、園内のテント、自然学習センター広場などでは、体験教室やライブ音楽会があり、東京湾岸の自然系施設の魅力を紹介されています。

フォーラムでは、自然学習センターの2Fのコーナーに、東京港野鳥公園のご協力により試みとしてPT連携として、指標活用PTと東京湾の窓PTの連携（施設連携）を図り、指標活用のパネル展示や東京湾一斉調査のマップ、9つのPT活動を紹介するパネル展示、フォーラム会員の募集を実施しました。その様子を東京港野鳥公園とともにご紹介します。



流通センター駅からの案内掲示

<イベント概要>

日時：2019.11.17（日曜）、イベント開催時間：10：00～15：00

場所：東京港野鳥公園（東京都大田区東海3-1）

主催：主催：東京港野鳥公園イベント実行委員会

（東京港埠頭株式会社、公益財団法人日本野鳥の会、

NPO 法人東京港グリーンボランティア、東京港野鳥公園ボランティアガイド）

共催：東京都港湾局、東京港野鳥公園グループ



東京都立東京港野鳥公園
ネイチャーセンターの
フォーラム展示ブース



東京都立東京港野鳥公園 ネイチャーセンターにて野鳥の行動観察ができます。たくさんの鳥や水辺の生きものが息づく公園です。

埋立地に再生した東京湾岸の自然が多く毎年、シギ・チドリ類、カモ類といった水鳥や小鳥類、オオタカなどが公園で見ることができます。



ネイチャーセンターから見る公園内の池



アオサギ



フォーラム会員募集パネル
展示



2019.12.03



▲東京湾の施設パネル紹介



▲水遊びイベント、環境学習イベント等
参加者データの展示

▼子供連れのファミリー層でにぎわいを見せた広場のテント



↑展示の関心を集めたのは、東京湾の環境。マップの水質に関心が寄せられた。やはり実家が海辺の近くとか、湾の近くにあり、子供のころのふれあいが、今でも大きな関心を誘うようだ。

←多くの来園者は、体験教室などもありファミリーで一日遊べるよう盛りだくさんのプログラムが用意されていた。広場でのランチ持参で、東京湾の自然にふれあうことができるフェスティバル。

←「がた湯ウォーク」 ネイチャーセンターの地下にある。干潟・生き物のふれあいの場としてこどもたちの人気を集める